

6月県議会
開 会

村井県政の諸問題を問う!

安部議長

政活費不正問題で議長辞任へ

政務活動費不正問題で監査請求や刑事告訴を受けていた安部孝議長は6月8日、議長辞職願を副議長に提出し、15日開会の定例6月県議会で許可されました。

日本共産党県議団は、問題の発覚と一連の議長の不誠実な対応から、2月議会に議長辞職勧告決議案を提出。可決はされませんでした。県議会の良識を示すことができました。

その後、4党派（県民の声・社民・無所属の会・共産党）は連携して対応することを確認し、数回にわたる会長・団長会議や二度にわたる4党派全員懇談会で協議してきました。中でも自民党・県民会議の会派としての責任が重いという指摘が強く出されました。

9日の4党派全員懇談会では、「辞職は当然としても期間がかりすぎ、県議会への不信を高めた」、「本来一党派が独占すべきではない議長

副議長が自民独占となったことが有効な対応を遅らせたことが教訓である」、また「議長選は県民からみて透明性を確保するべきであり、所信表明の場をもつ必要がある」等が確認され、これらを4党派の意向として、他の全会派に伝えられました。

これに対し、自民会派も所信表明の場を持つことには賛成し、15日開会日に県政史上初めて行うことになりました。しかし、正副議長独占には固執する態度をとり続けています。党県議団は4党派が合意できる議長候補を支持する立場で議長選に臨みます。

（6月13日、党県議団長遠藤いく子）

〈一般質問の予定〉



内藤隆司県議

6月23日(木)
午後1時半すぎ

1. 放射性物質汚染廃棄物の処理について
2. 子どもの医療費助成の拡充について
3. 救命救急センターへの県補助金大幅削減の問題について
4. 環境保全型農業への取り組みと支援の充実について



三浦一敏県議

6月28日(火)
午前10時半すぎ

1. 約300億円の広域防災拠点の問題点について
2. 女川原発からの実効性のある広域避難は可能か?
3. 一体どうなる防潮堤
4. 福祉政策と被災者支援について

〈予算特別委員会・総括質疑〉



福島かずえ県議

6月29日(水)
午後2時頃

1. 復興交付金は被災者の住宅確保やいのち・健康・生業を守る施策に最優先に使うべき
2. 多様な農家への支援拡充をもとめるなど。

〈最終日討論〉



角野達也県議

7月5日(火)
午後1時すぎ

ぜひ議会傍聴においでください



乳幼児ネットの保健福祉部長への要請(6月10日)



広域防災拠点問題での県民センターの公開質問状提出(6月2日)

6月議会の予定

6月15日(水)	開会・本会議
16日(木)	常任委員会・本会議先議
23日(木)～28日(火)	一般質問(土日休会)
29日(水)	予算特別委員会・総括質疑
30日(木)	予算特別委員会・分科会
7月1日(金)	常任委員会
4日(月)	常任委員会・予算特別委員会
5日(火)	本会議・閉会

日本共産党
県議団ニュース

2016年6月 号外
発行:日本共産党宮城県県会議員団
(事務所) TEL 022(267)1511
(控室) TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093
http://www.jcpmk.jp/